



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月3日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社カスミ
 コード番号 8196 URL <http://www.kasumi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 元宏
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役上席執行役員 (氏名) 本郷 晴重 (TEL) 029-850-1850
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月8日 配当支払開始予定日 平成26年11月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	123,164	7.6	3,639	66.8	3,914	61.1	1,937	49.1
26年2月期第2四半期	114,472	△0.1	2,181	△30.4	2,429	△22.4	1,299	△14.3

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 2,075百万円(51.5%) 26年2月期第2四半期 1,369百万円(△10.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	29.91	—
26年2月期第2四半期	20.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	93,866	48,633	51.8
26年2月期	84,198	47,012	55.8

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 48,633百万円 26年2月期 47,012百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	7.00	—	7.00	14.00
27年2月期	—	7.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	246,300	5.5	6,100	5.6	6,500	2.0	3,000	△16.4	46.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年2月期2Q	65,013,859株	26年2月期	65,013,859株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	240,971株	26年2月期	240,867株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年2月期2Q	64,772,951株	26年2月期2Q	64,773,209株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいております。そのため、様々な要因により実際の業績は上記予想値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましてはP. 3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は緩やかな回復基調にあるものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が見られ、先行きについても実質所得減少による個人消費への影響が懸念されるなど不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、お客様の声に真摯に耳を傾け、誠意ある対話と交流を通して地域の皆さまに「いいね!」と共感していただける店舗づくりを目指す「ソーシャルシフトの経営」に基づく取り組みを推進いたしました。

営業面では、ソーシャルシフトのモデル店舗を57店舗に拡大し、お客様のご要望や困り事を従業員が共有してお客様目線で売場・サービス・情報・提案に磨きをかけ、お客様にご満足いただける店舗づくりを目指す、自主自律型の店舗運営の構築を進めました。また、自主自律型の店舗運営の礎となる「カスミの価値観」(経営哲学をもとに自分たちはどう行動すべきかを若手従業員が具体的にまとめた行動指針)の組織内への浸透を図りました。

環境保全活動では、森林再生事業を継続し5月に茨城県笠間市の「カスミ共感創造の森」にて第4回植樹祭を開催いたしました。

社会貢献活動では、茨城県との「茨城県認知症普及啓発企業連携事業協定」に基づく取り組みとして、従業員を対象に「認知症サポーター養成講座」を開き、認知症への正しい理解の促進と浸透を図りました。また8月に、今年で3回目となる「陸前高田七夕まつり体験学習」を行いました。公募により参加した小学生と当社新入社員が、被災時の様子や復興の現状を学ぶとともに七夕まつりの山車を引き現地の方々との交流を深めました。

出店につきましては、3月に佐和店(茨城県ひたちなか市、建て替え)、4月に東京都への初出店となるフードスクエアオリナス錦糸町店(墨田区)、6月にフードスクエアライフガーデン東松山店(埼玉県東松山市)、7月にフードスクエア西の原店(千葉県印西市)の4店舗を開店いたしました。その結果、当第2四半期連結会計期間末現在の総店舗数は154店舗となりました。また、既存店の活性化としてフードスクエアみらい平駅前店(業態転換)、フードスクエア学園店の改装を行いました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は1,231億64百万円(前年同四半期比7.6%増)となりました。営業利益は36億39百万円(前年同四半期比66.8%増)、経常利益は39億14百万円(前年同四半期比61.1%増)となりました。また、四半期純利益は19億37百万円(前年同四半期比49.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ96億68百万円増加(11.5%増)し、938億66百万円となりました。当第2四半期連結会計期間末日が金融機関休日により、末日期限決済分が翌営業日に決済されております。主に売掛金の未入金による受取手形及び売掛金の増加及び買掛金、未払債務の未決済分による現金及び預金の増加であります。

流動資産は前連結会計年度末に比べ72億69百万円増加(31.4%増)し、303億97百万円となりました。主に現金及び預金45億9百万円及び受取手形及び売掛金25億59百万円の増加によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ23億99百万円増加(3.9%増)し、634億69百万円となりました。主に有形固定資産の増加23億7百万円の増加によるものであります。流動負債は前連結会計年度末に比べ83億77百万円増加(29.7%増)し、366億16百万円となりました。主に買掛金57億59百万円及びその他に含まれる未払費用13億54百万円の増加によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ3億31百万円減少(3.7%減)し、86億16百万円となりました。主に長期借入金3億円の減少によるものであります。純資産額は前連結会計年度末に比べ16億21百万円増加(3.4%増)し、486億33百万円となりました。主に利益剰余金の増加によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ45億9百万円増加し、161億59百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は101億57百万円(前年同四半期に比べ34億78百万円の増加)となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益33億6百万円、仕入債務の増加額57億59百万円及びその他に含まれる未払費用の増加額13億54百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は46億75百万円(前年同四半期に比べ10億77百万円の増加)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出44億57百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は9億71百万円(前年同四半期に比べ17百万円の減少)となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出4億70百万円及び配当金の支払額4億52百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月7日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,650	16,160
受取手形及び売掛金	1,910	4,469
たな卸資産	4,826	4,755
繰延税金資産	1,259	1,332
その他	3,557	3,769
貸倒引当金	△75	△89
流動資産合計	23,128	30,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,613	22,778
土地	12,686	13,341
その他(純額)	4,318	5,806
有形固定資産合計	39,618	41,926
無形固定資産	659	579
投資その他の資産		
投資有価証券	7,178	7,393
敷金及び保証金	9,749	9,635
繰延税金資産	2,848	2,919
その他	1,100	1,073
貸倒引当金	△85	△60
投資その他の資産合計	20,791	20,962
固定資産合計	61,069	63,469
資産合計	84,198	93,866

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,791	23,550
短期借入金	940	770
未払法人税等	1,192	1,678
賞与引当金	1,433	1,520
その他	6,880	9,096
流動負債合計	28,238	36,616
固定負債		
長期借入金	1,600	1,300
退職給付引当金	1,790	1,750
役員退職慰労引当金	13	16
債務保証損失引当金	115	112
長期預り保証金	3,307	3,264
資産除去債務	1,895	1,971
その他	225	201
固定負債合計	8,947	8,616
負債合計	37,186	45,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,428	14,428
資本剰余金	14,116	14,116
利益剰余金	18,324	19,808
自己株式	△139	△139
株主資本合計	46,729	48,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	282	419
その他の包括利益累計額合計	282	419
純資産合計	47,012	48,633
負債純資産合計	84,198	93,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	110,157	118,673
売上原価	82,122	87,783
売上総利益	28,035	30,889
営業収入	4,315	4,490
営業総利益	32,350	35,380
販売費及び一般管理費	30,168	31,741
営業利益	2,181	3,639
営業外収益		
受取利息	22	21
受取配当金	19	37
持分法による投資利益	54	67
補助金収入	88	78
その他	140	123
営業外収益合計	325	328
営業外費用		
支払利息	10	9
固定資産除却損	59	24
その他	8	19
営業外費用合計	78	52
経常利益	2,429	3,914
特別損失		
固定資産除売却損	67	28
減損損失	94	551
その他	24	27
特別損失合計	186	607
税金等調整前四半期純利益	2,242	3,306
法人税、住民税及び事業税	977	1,583
法人税等調整額	△33	△214
法人税等合計	943	1,369
少数株主損益調整前四半期純利益	1,299	1,937
四半期純利益	1,299	1,937

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,299	1,937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69	137
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	70	137
四半期包括利益	1,369	2,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,369	2,075
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,242	3,306
減価償却費	1,801	1,903
減損損失	94	551
固定資産除売却損益 (△は益)	126	52
持分法による投資損益 (△は益)	△54	△67
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	63	△10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	45	86
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△75	△40
受取利息及び受取配当金	△42	△58
支払利息	10	9
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,152	△2,559
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△168	71
未収入金の増減額 (△は増加)	△54	△111
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,714	5,759
未払費用の増減額 (△は減少)	1,176	1,354
長期預り保証金の増減額 (△は減少)	△50	△42
敷金及び保証金の貸料相殺額	265	264
その他	187	687
小計	8,129	11,156
利息及び配当金の受取額	81	98
利息の支払額	△11	△9
法人税等の支払額	△1,521	△1,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,678	10,157
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,396	△4,457
敷金及び保証金の差入による支出	△85	△179
敷金及び保証金の回収による収入	22	43
ソフトウェアの取得による支出	△123	△48
その他	△16	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,598	△4,675
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△427	△470
リース債務の返済による支出	△108	△48
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△452	△452
財務活動によるキャッシュ・フロー	△989	△971
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,091	4,509
現金及び現金同等物の期首残高	10,983	11,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,075	16,159

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年8月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)

当社グループは、スーパーマーケット事業を単一の報告セグメントとしており、その他事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

4. 補足情報

商品別売上状況

(単位：百万円、%)

商品別	前第2四半期		当第2四半期		前年同期比
	(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)		(自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)		
	金額	構成比	金額	構成比	
生鮮食品	38,350	33.5	42,497	34.5	110.8
一般食品	67,582	59.0	71,873	58.4	106.3
その他	3,937	3.4	4,015	3.3	102.0
スーパーマーケット事業合計	109,870	95.9	118,385	96.2	107.8
その他の事業	286	0.3	287	0.2	100.5
売上高合計	110,157	96.2	118,673	96.4	107.7
営業収入	4,315	3.8	4,490	3.6	104.1
営業収益	114,472	100.0	123,164	100.0	107.6

(注) 1. 商品別の構成は次のとおりであります。

生鮮食品 鮮魚、精肉、果実、野菜等

一般食品 加工食品、日配食品、菓子、惣菜等

その他 雑貨、衣料等

2. 「その他の事業」は旅行業及び損害保険代理業等であります。